

7月 モニターレポート		担当出張所	枚方出張所
担当区間	淀川中流左岸 枚方大橋～大阪府京都府境界(京阪橋本駅付近)(左岸25.7k～34.6k)		
モニター実施日時	令和 2年 7月 30日(木) 15時30分頃 ～ 17時頃		
天 候	雨のち曇り		
<p>(見出し)</p> <p>初回の7月は、枚方大橋下の淀川河川公園駐車場→河川公園第二駐車場までの淀川河川公園沿いをモニターしました。</p> <p>主に雨の後の公園内の冠水状況と、雑草等に埋まっている看板やゴミについて報告します。</p>			
<p>(内容)</p> <p><枚方大橋下の駐車場付近></p> <p>大雨の後にも関わらず、駐車場には車がわりと止まっており、車内で休憩している方がおられました。天候が悪いためさすがにバーベキューエリアでレジャーを楽しまれている方はおられませんでした。バーベキュー広場はゴミもなく、綺麗に保たれておりました。</p> <p>駐車場内は雑草が刈られた後のようで、刈られた雑草付近にたくさん鳩が集まっていました。</p>			
			
			

<枚方大橋～枚方水位観測所付近>

前日からお昼までの大雨の為、河川の水位が上がっていました。ボールや木の枝、ポリ袋、ブルーシートのよ
うなゴミがたくさん流されていました。



川沿いの遊歩道は川のような大きな水たまりになっていました。ここからアクアシアターまでの道を水たまり
の中歩くことになりました。



淀川スタジアムは悪天候続きの為に本日は利用者はおらず、犬を散歩させている方がおられました。

<枚方船着場～アクアシアター・扇形の花壇付近>

船着場は完全に水没状態でした。上流から流れてきた木の枝が船着場にひっかかり、溜まっていました。



遊歩道が更に水浸して歩くのにも大変でしたが、冠水した遊歩道を自転車で走っている方が結構いらっしゃってびっくりしました。



アクアシアターもおそらく川の水が流れ込んだのでしょうか。泥だらけになっており、客席（階段）部分に流されてきた木の枝やゴミが溜まっていました。

ロープが張ってあり、立ち入りできないようになっていました。



広場の方は、イネ科の雑草が生い茂り、大人の膝下くらいまでの深さになっていました。トンボがたくさん飛んでいました。

広場の方にも入ってモニターしたかったのですが、雑草の下の土が水浸しで沼状態になっており、入るのを断念しました。



淀川河川公園の案内板が数箇所設けてありましたが、この案内板は位置が低く、下の方に書かれた案内が草で見えづらくなっているものもありましたので、案内板周りに雑草が生えないよう工夫するなど改善されたら良いと思いました。



イネ科の雑草に混じってピンクの可愛い花がさいていたので調べたところ、ムラサキツメクサというクローバーの仲間だそうです。



扇形の花壇の横にある多自然池の上にツバメ 4羽が飛んで虫を獲っていました。透明度の高い池の中にはめだからしき小さな魚が沢山泳いでいて、豊富な水草にアメンボや青いイトトンボもあり、まさにビオトープという感じでした。

写真の青いイトトンボは、調べたところオオイトトンボのオスではないかと思われます。



<トイレ付近>

このあたりも歩道の冠水がひどく、雨の後は歩けない状態でした。

トイレ前も水浸しで、どこから流れてくるのか歩道の水たまりに水流ができていました。若干トイレ臭かったです。



モニターをして歩いている間、タバコの吸殻をあちこちで発見しました。マナーが守られていないのは残念です。



くらわんか舟の模型？雑草ですごいことになっています。



<第二駐車場周辺>

バーベキューエリアを書いた利用者むけの看板がありました。わかりやすく書かれてありますが、看板に落書きがされておりました。



第二駐車場手前の川を渡る橋。川の上にはつる植物の雑草が生い茂り、下の水が見えません。このあたりから雑木林が増えるので、いききにセミの鳴き声が聞こえてきました。



雑草の生い茂る広場はカラスのたまり場になっていました。横の雑木林をねぐらにしているのかもしれませんが。扇形の花壇前の池と違い、こちら側の池は雑草が生えて沼地のようになっていました。残念ながらポイ捨てのペットボトルなどのゴミがいくつかありました。



河川側に向かう遊歩道はロープが張られて通行止めになっていました。風で？注意書きの紙が見えなくなっていたので、広げて直しておきました。



第二駐車場はゴミや雑草無く綺麗に整備されていました。



このあたりまで歩いた頃から空が黒く曇りだし、茨城方面に落雷が見え雷鳴が聞こえてきたので、危険回避の為大急ぎで撤収しました。



以上で7月の報告を終了いたします。

(意見・感想・処置等)

7月のレポート有難うございました。

この一年間よろしくお願いします。

今年は酷暑でいつまでも暑い日が続きますし、新型コロナウイルスの蔓延もいつまでも続きます、体調に充分留意してモニター活動をよろしくお願いします。

淀川は季節により、また気象状況により様々な表情を私たちにみせてくれます。

それはときにはやさしい顔であったり、ときにはおそろしい顔であったり、モニター活動の際は無理をせず、安全第一をお願いします。

モニターしていただいた日は大雨のため河川の水位が上昇して様々なゴミが流れていたようですね。

ゴミは河川内に植生している樹木や葎などの植物の枯草などの自然系のゴミが大半ですが、これらに混じてペットボトル、ポリ袋や発泡スチロールなどの人工系ゴミもかなり見受けられます。

このようなゴミは洪水とともに海まで流れ出て、沿岸域での大量の漂着ゴミが大きく問題視されています。

これらのゴミは嵩張るものが多く、その回収・処理に多額の費用を要するため、それらを実施する行政機関には大きな負担となっているそうです。

また、漂着ゴミにより漁業活動の被害や沿岸環境・生態系への影響も報告されているそうです。

沿川住民のひとり一人が日頃より心がけることにより人工系のゴミを少しでも減らしていくことは出来るのではないのでしょうか。

洪水によりゴミが上流から流れてきて枚方出張所管内の河川敷に堆積することがあります。

堆積したゴミのため河川公園が利用できなくなることもあり、公園利用者の皆様にご迷惑をおかけすることもあります、また、その撤去に多額の費用を要します。

台風などの大きな出水の後は高水敷にゴミの山ができることもあります。

淀川の流れの向きのためでしょうか、ゴミの山は右岸側よりも左岸側によくでき、ゴミの量もあきらかに違いがあります。

船着き場～アクアシアターにかけてのゴミは、九月になれば定期観光船も再開するため除去する予定です。

それでは8月のレポートをお待ちしております。